

# 1 教育目標

## (1) 本校の教育目標

校訓「全力をつくせ」のもと、知・徳・体の調和をとり、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成をめざす。

- ・自ら学ぶ子・・・練習を重ね基礎力をつけ、問題意識をもって追究する子ども
- ・心豊かな子・・・命と心を大切にし、豊かな想像力をもった子ども
- ・体鍛える子・・・「心・技」を重んじ、丈夫な体を自らつくり上げていく子ども

## (2) 経営方針

本校の教育活動は、子ども一人一人に内在する力を引き出し、それを伸ばすために行う。様々な人や自然風土や地域社会とのかかわりの中で、子どもの命の輝きが育まれる学校創りをする。また、持続可能な社会の担い手としての資質向上をめざす。

- ア 子どもの良さと可能性を見つけ、認め、育み、鍛え、その力を最大限に引き出す教育活動を創意工夫して展開する。(子どもが輝く学校)
- イ 教育者としての使命感をもち、子どもをとらえ、一人一人を生かし、命と心を大切にしたい指導のできる力量に富んだ職員を育てる。(職員が輝く学校)
- ウ 情報公開、家庭や地域との連携、学校評価を積極的に進める中で、子どもの活動を通して、家庭や地域との絆を深め、信頼される学校をめざす。(学区を輝かせる学校)

## (3) 本年度の重点努力目標

### ア 授業改善・学力向上

- ・共生の心を育む教育の推進 ・チーム学習を取り入れた協働的な学び合いの構築
- ・ICT 機器やオンライン環境を活用した未来型授業への挑戦

### イ いじめ、長期欠席対応

- ・子ども、保護者に寄り添った指導実践 ・日々の子どもの変化に気付く観察力の向上
- ・迅速かつ組織的な指導体制の構築

### ウ 保護者や地域との密な連携

- ・HP等を活用した教育活動の発信
- ・子どもの姿を適切に伝え、共有することによる連携した指導の充実
- ・地域の人材を生かした教育活動の推進

### エ 多忙化解消にかかる業務改善

- ・会議、打合せの効率化をする中での業務削減 ・部活動の時間のさらなる見直し
- ・個々のタイムマネジメント能力向上への取組
- ・ひと月当たりの時間外在校等時間が45時間を超える職員0名の徹底

## (4) 目指す教師像

### ア 子どもの手本となる教師

- ・自らあいさつ ・整理整頓 ・丁寧な言葉遣い

### イ 子どもを大切にする教師

- ・子どもの話を最後まで聞く行動 ・常に子どもの側にいるという意識と行動

### ウ 危機対応力の向上を目指す教師

- ・未然管理が第1歩であるという意識の徹底 ・子どもを全力で守るという組織づくり
- ・いざというときは、被害を最小限にする行動の徹底